

第34回 雷鳥カップ 開催要項

- 理 念** 雷鳥カップ創設者清水公一の志は「富山県を全国トップレベルに！」でした。全国の強豪チームを富山の地に招き、富山の子供達と指導者に「ホンモノ」を見せる目的で始めた雷鳥カップを「団長の愛弟子」西野信幸が引継ぎました。西野の雷鳥カップは全ての選手とコーチ達が「みんな仲良く高め合う！」優しくて話し掛けやすい家族のようになりました。二人の追い求めた理想、「笑顔と真剣勝負」の共存するグラウンドで、全国から集まってくれた仲間達と富山の個達も高め合える場所が雷鳥カップです。
- 主 催** 雷鳥カップ実行委員会
- 共 催** 立山中央サッカースポーツ少年団 父母の会 国立立山青少年自然の家
- 後 援** 北日本新聞社 Net 3
- 協 力** JFC藤ノ木 FC. CAMPIONE 水橋FC スクエア富山FC スクエア滑川FC 射水市トFC 滑川ジュニア JSC TOYAMA 立山中央サッカースポーツ少年団
- 期 日** 令和元年7月29日（月曜日） 試合開始 10時00分
開会式 12時00分 本部前 ※ 全チームご参
7月30日（火曜日） 試合開始 9時00分
閉会式 大会終了後 本部前 ※ 決勝戦観戦
7月31日（水曜日） 試合開始 9時00分
※ 7/31（水）は、各チーム日程に合わせて集合及びご散会
- 会 場** 富山市殿様林緑地公園 富山市馬瀬口
- 大会形式** 競技人数 8人制
予 選 4チーム、8組に分けリーグ戦を行い順位を決定。
勝点⇒得失点⇒総得点で順位確定する
本 戦 予選順位を元に以下の本戦形式
各リーグ 1.2位 雷鳥カップトーナメントへ
各リーグ 3位 さわやかトーナメントへ
各リーグ 4位 なかよしトーナメントへ
- 競技時間 15分 - 5分 - 15分
選手交代 自由交代（再出場可能）
ポ ー ル 持ち寄りをお願いします。
給水時間 7分前後、ランニングタイムで給水時間を取ってください。（天候

PK戦 3人制で以降サドンデス（トーナメント戦）

レセン

加下さい。

後、全チームご参加下さい。

ください。

で判断)